



平田ロータリークラブ 週報 ~ No.2262 (2022年11月10日)



2022-2023 年度

国際ロータリー会長 / ジェニファー・ジョーンズ
2690地区ガバナー / 友末 誠夫

会長 / 杉原 朋之 副会長 / 清原 正幸
幹事 / 大島 淳司 会計 / 小汀 泰之

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
11月10日	県商工労働部長 田中 麻里 様	令和4年度島根県商工労働部の 重点施策について
11月17日	創立50周年準備委員会	
11月24日	休会	
12月1日	ホテル ほり江 18:30~	忘年例会
12月8日	出雲市長 飯塚俊之 様	

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
35	28	7 (2)	84.88 %

■欠席者

荒木 / 大谷 / 持田祐 / 石原俊 / 園山 (牧野 / 黒田)

■来訪者

なし

■メイクアップ

なし

■次回例会受付当番

(12月1日) 持田祐輔 / 飯塚詔夫 / 石原俊太郎

(12月8日) 多久和優美 / 板垣文江 / 釜屋治男

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	12/19	12/26・2/20(-)	松江南	11/21
火	出雲	12/13	11/22・12/27(-)	松江しんじ湖	11/29
水	大社	11/16・12/14	11/30・12/28(-)	松江	11/30(-)
木		(-) ; ビジター受付 なし		松江東	11/24(-)
金	出雲南	12/23			

■会長挨拶

みなさんこんにちは……

最近コロナについてのニュースを目にすることがなくなり、私も年末に向けて少しは羽を外せそうと思いましたが、実は全国の感染者は徐々に増えている状況です。

第8派に突入したといった見方もあります。

そんななか島根県の丸山知事が忘年会を11月にするよう呼びかけました。確かに毎年、年末年始の集まりからコロナ感染者が爆発することがわかってるので分散のためにもいいかもしれません。

今まで当たり前のように12月に行ってきた忘年会も11月に行うといった発想もコロナ過ならではの柔軟な発想でありいい傾向だと思います。

今まで当たり前だったものでも「実はこうした方がもっと良い」ということは仕事でも良くあることです。

現状に満足せずに柔軟な発想を心がけて仕事、ロータリー活動をしていきましょう。

■幹事報告

1. ロータリーレートの変更 11/1より 1ドル148円 (現行145円)

2. 出雲市長 飯塚俊之様より愛宕山公園へポニー寄贈のお礼状をいただきました。

3. 例会変更

○ 大社 RC 12/14(水) 忘年家族会 ゆたか亭
ビジター受付 11:30~12:30 事務局

4. 休会

○ 大社 RC 12/28(水) 定款による
ビジター受付 なし

5. 次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金管理セミナーのご案内

日時 12月10日(土) 13:20 ~ 15:20 (受付 12:50)

会場 ホテル一畑

出席者 クラブ会長エレクト 次期幹事

次期クラブロータリー財団委員長

当クラブ 清原会長エレクト 松浦剛司次期幹事

佐々木哲也次期ロータリー財団委員長 出席致します。

6. 平田商工会議所よりご挨拶状をいただきました。

会頭 大谷 厚郎 様 (退任)

会頭 石原 俊太郎 様 (新任)

副会頭 内田 晃市 様 (再任)

副会頭 榎野 安浩 様 (新任)

副会頭 原 伸雄 様 (新任)

専務理事 長岡 明生 様 (再任)

仮事務所移転

〒691-0001

出雲市平田町 1702-10 (旧ウッディカリノ事務所)

■委員会報告

プログラム委員会 : 年間プログラム予定表配布

出席・親睦委員会 :

11月の会員誕生・

伴侶誕生・

結婚記念 祝い



職業奉仕委員会 : 4つのテスト 唱和



杉原・持田・神田

(田中麻里様、本日はスピーチよろしくお願ひします。石原俊太郎
会員、会頭就任・原伸雄会員、副会頭就任おめでとございます。)

大島淳 (田中様、本日はスピーチよろしくお願ひいたします。)

加藤 (石原、原会員 商工会議所会頭、副会頭就任を喜んで。
榎野会員のご子息の副会頭就任を喜んで。色々今後お世話になり
ます。)

小汀 (やっと復帰できました。皆さまからのお気遣いご心から感謝いたしま
す。)

佐々木 (Web 出席の途中、所用により退席します。)

原伸 (このたびの平田商工会議所副会頭就任に際してスマイルを頂いた
お礼としてスマイルさせていただきました。)

「令和4年度島根県商工労働部の重点施策について」

島根県商工労働部長 田中 麻里 様



重点施策

- 1. 県内経済を守り、回復させる**
 (新型コロナウイルス感染症対応)
 (原油価格・物価高騰対策)
- 2. 魅力ある企業づくりの促進**
 = 人材投資への意識改革
 企業の成長⇒魅力向上⇒雇用創出⇒さらなる成長の好循環
- 3. 中小企業のデジタル化の推進**

1. 県内経済を守り、回復させる

(新型コロナウイルス感染症対応)・(原油価格・物価高騰対策)

- (1) 資金繰り・経営支援**
 - ① 中小企業者等向けセーフティネット資金(コロナウイルス対応枠)
 - ② 新型コロナウイルス感染症対応資金の条件変更支援の継続(中小企業者等向け)
 - ③ 商工団体の相談支援体制の強化
相談の体制を強化するため、商工会議所、商工会連合会の人員配置を助成
- (2) アフターコロナに向けた支援、原油価格・物価高騰対策**
 - ① 飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業
 - ② 飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業
(原油価格・物価高騰対策)
 - ③ 飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業
 - ④ ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業
(原油価格・物価高騰対策)
 - ⑤ ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業
 - ⑥ 中小企業団体経営基盤緊急強化支援事業
 - ⑦ 強くしなやかな食品産業づくり事業
 - ⑧ 観光施設整備支援事業
 - ⑨ 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業(地域一体型)
- (3) 需要喚起**
 - ① 「ご縁も、美肌も、しまねから。」しまね旅キャンペーン
 - ② 観光施設・土産物店等の消費喚起策
 - ③ 地酒と県産米を活用した観光誘客促進事業
 - ④ 飲食需要回復・拡大支援事業

1. 新型コロナウイルス感染症対応(3) 需要喚起

④ 飲食需要回復・拡大支援事業

・ 県内の飲食需要を下支えする特典付きの「しまねプレミアム飲食券」を発行

・ 【特典】6000円分を5000円で販売

しまねプレミアム
飲食券 / 20%オフ券

期間延長
しました!!

購入期間 2023年1月15日(日)まで
※ 抽選で、抽選終了となります。

利用期間 2023年1月31日(火)まで
※ 抽選結果は1月21日までにご案内いたします。
抽選結果は2023年1月31日までにご案内いたします。

新発券 1組5,000円(税込) 抽選額 1組6,000円(税込) [500円×12冊]

購入は現金のみ
クレジットカードや電子マネーによる購入はできません。

クーポン別

1冊購入あたり10,000円(税込) [1人4冊まで]

2023年1月15日(日) 23:59まで
※ 抽選結果は1月21日までにご案内いたします。
抽選結果は2023年1月31日までにご案内いたします。

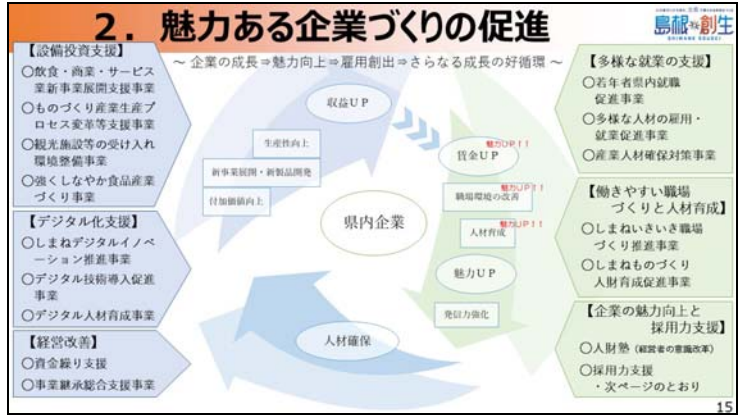
1冊購入あたり20,000円(税込) [1人4冊まで]

2023年1月22日(日)～2023年1月4日(日)

1,000円
お返し

・ R4.7月 期間延長
(販売：9月末⇒1月15日、利用：10月末⇒1月末)
追加発行(30万組)

・ R4.9月～ 接待を伴う飲食店を加盟店舗に追加



3. 中小企業のデジタル化の推進

1. 現状・課題と今後の検討の方向性
 - (1) 県内中小企業におけるデジタル化の現状と課題(帝国データバンク調査より)
 - 取り組んでいる企業が少ない(13.7%) (全国平均15.7%)
 - 取り組み内容も、「オンライン会議設備導入」「ペーパーレス化」、「SNSを活用した情報発信」など初期段階にとどまる。「既存製品サービスの高付加価値化」「新規製品・サービスの創出」など本格的な取り組みは少数。
 - 【方向性】① デジタル化の必要性を理解し、具体的な(業務効率化など)に取り組む経営者を増やす
② 本業の生産性向上や新ビジネスを生み出すような取り組みの促進
 - 「必要なスキルやノウハウがない」「対応できる人材が少ない」が多い
 - ・ 課題に、専門知識・人材の不足を挙げる企業が約半数
 - ・ 既存システムの改修を含め、必要となる一定規模の投資に対する効果や収益が見込めないと言った声
 - 【方向性】① 教育委員会や他部局との連携により、デジタル技術に関する知識を備えた人材輩出の強化
② 社内でのデジタル人材育成の促進
- (2) デジタル化推進施策の整理
 - 推進施策は業種・分野・進捗ごとに多く存在しているもの、事業者から「わかりにくい」「使いにくい」という声がある
 - 【方向性】① 新規施策策定の必要性を含め、国・県の既存施策を整理

- 2. 推進チームの設置(R4.4月)

参事リーダー、中小企業課調整監をサブリーダーとし、部内各課および産業技術センターから1名程度を選出してチームを構成
県内中小企業のデジタル化の状況や支援施策の現状・課題の分析と、今後の施策について検討する。

主な計画、施策

1. 中小企業・小規模企業振興基本計画
2. 先端技術イノベーションプロジェクト
3. 先端金属素材グローバル拠点創出プロジェクト(たたらプロジェクト)
4. ものづくり産業脱炭素化促進事業
5. 食品産業支援
6. 美肌県しまね 観光総合対策事業
7. 外国人観光客誘致
8. IT産業振興
9. 起業・創業・事業承継支援